

①



慈光

冬 号

- ①お知らせ
- ②除夜会・修正会
- ③来年の行事予定
- ④住職のコラム

錦織寺

御正忌 住職法話

○除夜会 修正会

除夜会 十二月三十一日(土) 午後十一時半より

本堂で整理券をお配りします

修正会 平成二十九年一月一日(日) 午前一時より勤めます。

○冬期間のお話

今年の冬は、ずいぶん早くやってきました感じがします。大雪にならないと良いのですが、ここ数年の雪の降り方は異常です。道路状況が極端に悪くなる十二月から排雪前の二月上旬頃までは、お檀家様にはご迷惑をおかけする可能性があります。その節は、大変申し訳ありませんが、お詣りをお休みする場合があります。

○寺務室のお休み

寺務室業務のお休みについては、慈光寺のホームページ 掲示板でお知らせしています。節電のため、主に日曜日は寺務業務をお休みしています。すぐに電話に出られない場合もあるので、急用の方は、住職の携帯電話にかけてください。法務で電話に出られない時もありますので、留守番電話にメッセージを入れてください。

○年末年始のお話

年内は十二月二十八日まで外詣りをします。年始は一月五日から始めます。天候が荒れなければ、いいですね。

② 除夜会

十二月三十一日(土) 午後十一時半より

○修正会のお知らせ

平成二十九年一月一日(日) 午前一時より

※除夜会は、ご来院いただいた皆さんに鐘を撞いていただけます。午後十一時から本堂で整理券を配布します。

はじめに寺族役員から撞き始め、その後、一般のご参詣の方にも鐘を撞いていただけます。番号順にお呼びしますので恐れ入りますが、それまで本堂で待機してください。

その後、新年はじめてのお詣り、修正会があります。除夜会で帰ってしまう方がほとんどですが、本来は、修正会もお詣りして、行事の意味があります。夜遅いので、「無理は言えませんが、できますれば、引き続きお詣りください。」

▲寺院会計について

慈光寺で年間に行われている法要は、お檀家様から頂戴している志納を寺院会計より振り分けて、法要の規模に合わせて配分しております。

寺院維持年会費ならびに志納は、一括、分納で郵便振替で頂戴しております。従来どおり納入できますが、「ご希望の方は郵便自動引落の手続きをしていただく」と、お檀家様で指定した月、日にちで引き落とすことが可能です。納骨堂をご利用の方は該当しません。新檀家様には、ご案内をさせていただきます。

現金での支払いは、住職がお詣りの際に、領収書に明細を記載して受け取れますが、ご来院いただいたとき現金での支払 **法事などの使用料は除きます**は、坊主が事務室を不在にする時間 銀行へ行くことがあるため、間違いがあつては大変なので、できるだけ郵便振込をお願いしています。どうかご理解をお願い申し上げます。不明な点はお寺にお問合わせください。



株式会社 極楽堂はなや

札幌市中央区南8条西9丁目

011-561-0909

○平成二十九年 行事予定

法要関係

一月	一日(日)	修正会
三月	十九日(日) 二十日(月)	春季彼岸永代経法要
五月	七日(日)	子ども花まつり
六月	未定	講演会 内容未定)
八月	十三日(日) 十五日(火)	盆会
	十五日(火)	納骨堂法要
九月	二十日(金) 二十三日(土)	秋季彼岸永代経法要
十月	二日(月) 三日(火)	報恩講
十一月	上旬頃	追弔会 法話会
十二月	三十一日(日)	除夜会

布教予定日

四月	一日(土)	午後一時半
六月	一日(木)	午後一時半
七月	一日(土)	午後一時半
九月	一日(金)	午後一時半
十二月	一日(金)	午後一時半

平成二十八年から布教日の日程が変わっております。平成二十八年度からは原則一日となります。

冬期間≒二月頃までの布教日は、境内地除雪法務でお寺に戻れない時もあるので、中止します。他、上記日程をご覧ください。なお、一月 修正会と兼務)、三月 彼岸会と兼務)、五月 花まつりのため)、八月 盆詣り中)、十月 報恩講のため)、十一月 追弔会 法話会のため)は布教日はありません。

今年、木辺派北海道寺院の研修会を開催し、多くの方に姜暁艶様の「コンサート」をお楽しみいただきました。

来年は六月頃に講演会を予定しています。お檀家様はもちろんです。他、一般の方にも御案内をしてお寺とは異なる内容を検討しています。詳細が決まり次第、随時、お知らせしますので、是非ともお誘い合わせの上、お気軽においでください。

※納骨堂は余裕があります。1)検討の方は、1)ご覧いただけますので、慈光寺までお問合わせください。



住職さんにきいてみよう その37 本山墓所

お檀家皆様には、この一年、大変お世話になりました。また【瑞雲閣】が完成してからは、少しは整理ができてきたとはいえ、何かと慌ただしく、毎度の事ながら、ご迷惑をおかけしています。今年の後半は、自坊を空けることが多くて、さらにご無礼をいたしました。来年も、本州方面に行く機会が増えそうで、申し訳ありません。

さて、先月、本年最後の行事、私としては一番、緊張する木辺派本山錦織寺での親鸞聖人御正忌報恩講に出仕してまいりました。毎度のことで緊張しまくりの一日でした。

私は、年に最低二回ほど、本山錦織寺へ上山してきます。その際には、慈光寺壇信徒専用墓所にお詣りしてきます。本当は、もう少しまめに上山し、墓所の清掃・参拝ができたらいのですが、何分、こちらの法務が忙しくて、ほとんどトンボ帰りです。本年は四月に上山し、先月十一月二十六日に行ってまいりました。

幸い、お墓はそれほど汚れていませんでしたが、不思議な汚れがあって、睦子坊守が一生懸命に掃除をし

ました。どうも虫らしいのです……。

慈光寺専用墓所ですが、本山に分骨を希望の方や、後を継ぐ方がいない、本山で永代にお詣りをしてほしいという方を対象に、慈光寺の壇信徒にかぎり、納骨することが出来ます。ただし、その場合の冥加金は、まとまった金額を申し受けます。必ず本山では、お勤めがagarります。個人の墓所なので、ボランティアの方は、墓所の中までは掃除をしません。周りはきれいに清掃されていて、雑草もきれいに抜いてくれています。私たちは年に二回ではありますが、必ず墓所の清掃をしてきており、お詣りをしています。

納骨をご検討の方は、慈光寺までお問い合わせください。



年内、私にとっての大きな行事は、本山出仕をもって終わりました。残すところあとわずか。お寺としての行事は、布教日を除いて、除夜会だけとなりました。日々の法務は年末まで毎日ありますが、今年は、とにかく、いろいろな行事が重なり、昨年の開基百年記念事業とは異なり、忙しい毎日でした。合掌